

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年2月14日

【四半期会計期間】 第48期第3四半期(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

【会社名】 株式会社サン・ライフ

【英訳名】 SUN・LIFE CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 比企 武

【本店の所在の場所】 神奈川県平塚市馬入本町13番11号

【電話番号】 0463(22)1233(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役業務支援本部長兼経理部長 石野 寛

【最寄りの連絡場所】 神奈川県平塚市馬入本町13番11号

【電話番号】 0463(22)1233(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役業務支援本部長兼経理部長 石野 寛

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第47期 第3四半期 連結累計期間	第48期 第3四半期 連結累計期間	第47期
会計期間	自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日	自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日
売上高 (千円)	8,395,581	8,359,074	11,234,701
経常利益 (千円)	959,647	850,615	1,266,194
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は親会社株主に帰属す る当期純損失( ) (千円)	607,719	520,397	114,592
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	588,343	540,178	185,984
純資産額 (千円)	6,226,831	5,798,187	5,452,503
総資産額 (千円)	36,755,912	36,000,605	35,971,970
1株当たり四半期純利益金額又 は1株当たり当期純損失金額 ( ) (円)	93.73	80.26	17.67
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	16.9	16.1	15.1

回次	第47期 第3四半期 連結会計期間	第48期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日	自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	50.34	36.37

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。また、主要な関係会社の異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

当第3四半期連結累計期間の財政状態、経営成績は以下のとおりであります。

#### (1) 経営成績の分析

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の景気は、マイナス金利政策により雇用環境の改善、一部の企業の改善が見られたものの、個人消費の停滞感は続いており、依然として先行き不透明な状態です。

また、経済産業省「特定サービス産業動態調査」（サンプル調査、速報）によりますと、平成28年4月～12月の結婚式場の取扱件数は前年同期比4.2%減の67,988件、売上高は同6.2%減の181,473百万円となっております。一方、葬儀業の同期間の取扱件数は前年同期比1.5%増の307,346件、売上高は前年同期間横ばいの440,528百万円となっております。

このような状況下、当社グループにおける各事業の取り組みと業績内容は以下の通りであります。

ホテル事業では、多様なご婚礼ニーズに応えるため、ホテルサンライフガーデンのテーマパーク化、スタッフのおもてなしサービス体制の強化、SNS・WEB広告を推進しましたが、ご婚礼施行組数の減少により、売上高は前年同四半期比8.0%減の1,957百万円となりました。一方で、コスト削減、経費削減に努めましたが、営業損失は17百万円（前年同四半期営業利益は26百万円）となりました。

式典事業では、前期末に新設致しましたご家族様が故人様と大切なお時間を創造できる「アットホーム」をコンセプトにした「サン・ライフ ファミリーホール二宮」の順調な稼働と生前ご相談会、施設見学会・フェスタの週末開催等、お客様とのコミュニケーションを深める活動を推進しました。また、平成28年11月、神奈川県綾瀬市寺尾西に「ファミリーホール綾瀬」を新設致しました。その結果、その結果、売上高は前年同四半期比1.3%増の5,737百万円となりましたが、新規斎場に伴う広告宣伝費の増加により、営業利益は前年同四半期比5.4%減の1,307百万円となりました。

その他の事業では、介護サービス利用者の増加及びサービス向上に努めました、また、少額短期保険では、「ご葬儀費用直接支払サービス」を開始し、ご加入者のサービス内容の拡充を図りました。その結果、在宅介護のご利用者及び少額短期保険のご加入者が順調に推移し、売上高は前年同四半期比10.2%増の664百万円、営業利益は前年同四半期比3.7%増の118百万円となりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期比0.4%減の8,359百万円、営業利益は前年同四半期比8.6%減の745百万円、経常利益は前年同四半期比11.4%減の850百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比14.4%減の520百万円となりました。

(2) 財政状態の分析

資産

資産合計は36,000百万円（前連結会計年度末比0.1%増）となりました。

a: 流動資産

流動資産は14,038百万円（前連結会計年度末比10.2%減）となりました。これは現金及び預金の減少、有価証券の償却による減少等が主たる要因であります。

b: 固定資産

固定資産は21,962百万円（前連結会計年度末比8.0%増）となりました。これは、のれんの償却等による無形固定資産の減少があった一方、建物の取得及び建設仮勘定の増加による有形固定資産の増加、供託金の預入れ及び投資有価証券の取得等による投資その他の資産の増加が主たる要因であります。

負債

負債合計は30,202百万円（前連結会計年度末比1.0%減）となりました。

a: 流動負債

流動負債は2,135百万円（前連結会計年度末比7.3%減）となりました。これは、未払法人税等の減少が主たる要因であります。

b: 固定負債

固定負債は28,067百万円（前連結会計年度末比0.5%減）となりました。これは、前払式特定取引前受金の減少が主たる要因であります。

純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ345百万円増加し、5,798百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益520百万円の計上と配当金の支払194百万円の結果、利益剰余金が325百万円増加したことと、その他有価証券評価差額金の増加23百万円があったこと等によるものです。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	25,680,000
計	25,680,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成28年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成29年2月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	6,820,000	6,820,000	東京証券取引所 J A S D A Q (スタンダード)	単元株式数100株
計	6,820,000	6,820,000		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成28年10月1日～ 平成28年12月31日		6,820,000		610,000		236,733

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

## (7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができませんので、直前の基準日（平成28年9月30日）に基づく株主名簿により記載しております。

## 【発行済株式】

平成28年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 336,800		
完全議決権株式(その他)	普通株式 6,482,000	64,820	
単元未満株式	普通株式 1,200		
発行済株式総数	6,820,000		
総株主の議決権		64,820	

(注) 1. 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が800株(議決権8個)含まれております。

2. 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が44株含まれております。

## 【自己株式等】

平成28年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社サン・ライフ	神奈川県平塚市馬入本町 13-11	336,800		336,800	4.93
計		336,800		336,800	4.93

## 2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成28年10月1日から平成28年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,895,226	10,720,853
売掛金	415,913	399,247
有価証券	2,067,790	182,035
商品	40,758	41,871
原材料及び貯蔵品	71,680	81,080
その他	1,148,581	2,614,972
貸倒引当金	2,235	1,958
流動資産合計	15,637,714	14,038,102
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,553,089	5,658,365
土地	7,759,977	7,700,858
その他（純額）	359,652	788,683
有形固定資産合計	13,672,719	14,147,906
無形固定資産		
のれん	447,458	267,036
その他	416,666	424,501
無形固定資産合計	864,124	691,538
投資その他の資産		
供託金	1,070,965	1,077,965
その他	4,773,270	6,093,350
貸倒引当金	46,823	48,256
投資その他の資産合計	5,797,411	7,123,058
固定資産合計	20,334,255	21,962,503
資産合計	35,971,970	36,000,605
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	549,222	561,073
未払金	434,424	559,519
未払法人税等	306,721	89,926
引当金	130,110	77,350
その他	881,959	847,475
流動負債合計	2,302,437	2,135,345
固定負債		
前払式特定取引前受金	27,244,590	27,171,975
引当金	88,435	64,040
退職給付に係る負債	123,382	131,763
その他	760,621	699,293
固定負債合計	28,217,029	28,067,072
負債合計	30,519,467	30,202,418

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	610,000	610,000
資本剰余金	236,733	236,733
利益剰余金	4,841,263	5,167,167
自己株式	325,466	325,466
株主資本合計	5,362,530	5,688,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,541	109,753
その他の包括利益累計額合計	86,541	109,753
非支配株主持分	3,431	-
純資産合計	5,452,503	5,798,187
負債純資産合計	35,971,970	36,000,605

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	8,395,581	8,359,074
売上原価	6,106,118	6,122,589
売上総利益	2,289,462	2,236,484
販売費及び一般管理費	1,473,988	1,490,944
営業利益	815,474	745,540
営業外収益		
受取利息	9,344	6,007
受取配当金	79,148	29,596
前受金月掛中断収入	39,338	20,906
不動産賃貸収入	8,658	11,409
投資有価証券売却益	46,429	26,841
その他	28,760	32,492
営業外収益合計	211,678	127,253
営業外費用		
不動産賃貸費用	8,588	7,877
前受金復活損失引当金繰入額	29,950	2,884
投資有価証券売却損	24,227	4,375
その他	4,738	7,040
営業外費用合計	67,505	22,178
経常利益	959,647	850,615
特別利益		
補助金収入	-	14,990
特別利益合計	-	14,990
特別損失		
固定資産除売却損	5,872	78,437
固定資産圧縮損	-	14,990
特別損失合計	5,872	93,427
税金等調整前四半期純利益	953,775	772,177
法人税、住民税及び事業税	396,363	292,242
法人税等調整額	50,307	37,030
法人税等合計	346,056	255,211
四半期純利益	607,719	516,966
非支配株主に帰属する四半期純損失( )	-	3,431
親会社株主に帰属する四半期純利益	607,719	520,397

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	607,719	516,966
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,376	23,212
その他の包括利益合計	19,376	23,212
四半期包括利益	588,343	540,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	588,343	543,610
非支配株主に係る四半期包括利益	-	3,431

【注記事項】

(会計方針の変更等)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
(会計方針の変更) 法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却法を定率法から定額法に変更しております。 これによる損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
減価償却費	427,761千円	407,272千円
のれんの償却額	177,733千円	180,421千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成27年6月26日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	97,247	15	平成27年3月31日	平成26年6月29日
平成27年11月6日 取締役会	普通株式	利益剰余金	97,247	15	平成27年9月30日	平成27年11月30日

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成28年6月27日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	97,247	15	平成28年3月31日	平成28年6月28日
平成28年11月14日 取締役会	普通株式	利益剰余金	97,247	15	平成28年9月30日	平成28年11月30日

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ホテル事業	式典事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	2,127,424	5,665,394	7,792,819	602,762	8,395,581		8,395,581
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	140,251		140,251	15,681	155,932	155,932	
計	2,267,676	5,665,394	7,933,070	618,443	8,551,514	155,932	8,395,581
セグメント利益 又は損失( )	26,737	1,382,752	1,409,490	114,644	1,524,135	708,660	815,474

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、ファイナンシャル・サポート・サービス、有料老人ホーム事業、少額短期保険業他が含まれております。
- 2 セグメント利益又は損失( )の調整額 708,660千円には、セグメント間取引消去47,476千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 756,136千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ホテル事業	式典事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	1,957,601	5,737,381	7,694,983	664,091	8,359,074		8,359,074
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	135,817		135,817	16,706	152,524	152,524	
計	2,093,419	5,737,381	7,830,800	680,798	8,511,599	152,524	8,359,074
セグメント利益 又は損失( )	17,055	1,307,540	1,290,485	118,906	1,409,392	663,851	745,540

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、介護事業、ファイナンシャル・サポート・サービス、有料老人ホーム事業、少額短期保険業他が含まれております。
- 2 セグメント利益又は損失( )の調整額 663,851千円には、セグメント間取引消去47,998千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 711,850円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	93円73銭	80円26銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	607,719	520,397
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	607,719	520,397
普通株式の期中平均株式数(株)	6,483,156	6,483,156

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

第48期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)中間配当については、平成28年11月14日開催の取締役会において、平成28年9月30日最終の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行なうことを決議いたしました。

配当の総額	97,247千円
1株当たりの金額	15円00銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成28年11月30日

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成29年 2月14日

株式会社サン・ライフ  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	野 島	透 印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	齋 藤	慶 典 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社サン・ライフの平成28年4月1日から平成29年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成28年10月1日から平成28年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社サン・ライフ及び連結子会社の平成28年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。